

大学院特別講演

日時：2025 年 1 月 24 日（金）16:00～18:40

場所：藤井節郎記念ホール

講演 1 炎症性腸疾患の病原性腸内細菌を標的とした食事療法

～食事介入に対する共生細菌の影響～

大阪大学免疫学フロンティア研究センター 免疫微生物学 杉原康平 助教

講演 2 質量分析イメージングを用いた食料科学研究

社会産業理工学研究部生物資源産業学域 食料生物科学コース 榎元廣文 教授

講演 3 ライフコースを通じた栄養疫学研究

東京大学大学院医学系研究科栄養疫学・行動栄養学 大久保公美 特任教授

杉原先生は本学栄養学研究科の修了生で、炎症性腸疾患と腸内細菌について食事との関連を研究されている新進気鋭の若手研究者です。榎元先生は、本年度本学に着任された先生で、質量分析イメージングで組織中の食品成分などのイメージングに取り組んでおられます。大久保先生は本学栄養学科の卒業生で、栄養疫学の専門家として第一線で活躍されています。この度、徳島大学研究クラスター事業で実施するクラスター若手合同ミーティングでご講演の機会を得ましたので、広く教職員・大学院生・学部生の皆様の聴講をお待ちしております。本講演は、大学院医学研究科、医科栄養学研究科、口腔科学研究科の大学院特別講演を兼ねてます。

主催：プレシジョン栄養学の研究基盤確立を目指す食と栄養研究クラスター

後援：百代会

連絡先：臨床食管理学分野 竹谷 豊（内線 9597）